

第60回 日本国語教師の会 ^{かんれき} 歓歴東京大会 要項

Vol. 4. 2

主催：日本国語教師の会「樺の会」

1965年に福井県小浜市で第1回大会を開催した日本国語教師の会は、2025年度に第60回記念大会という節目を迎えます。小学校教員や教職志望学生をはじめ、“明日の国語教室をいかにつくるか”ということに関心のある皆様に広くご参加いただきたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1 主 題 ことばを育て人間を育てる ― 自ら問い、自ら考える国語の教室 ―

2 と き 2025(令和7)年 8月 2日 (土) 9:00 ~ 17:00

3 と ころ お茶の水女子大学附属小学校

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
交通：東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩7分

4 日 程

8:30	9:10	9:45		13:00		14:30	16:15	16:45	17:30
受付	開会式	はじめの話	実践報告分科会 (下学年・上学年)	昼食	ワーク・ショップ (選択制)	ゲストの話	まとめの話	閉会式	交流の集い
9:00	9:30	9:30	12:00	12:00	14:20	15:45	17:00	17:00	

① はじめの話 成田 信子（國學院大学）

② 実践報告分科会

【下学年分科会】

『言葉による見方・考え方を働かせる学び』

～「すてきなところをつたえよう」(小2)の実践を通して～

清水 絵里（中野区立令和小学校）

『探究的な読むこと学習における教師の役割』～「ロボット」(小2)の実践より～

大村 幸子（お茶の水女子大学附属小学校）

【上学年分科会】

『子ども自身が問いの価値を考える学び』～文学的文章の読解を通して(小4)～

廣瀬 修也（東京学芸大学附属小金井小学校）

『読みのコツを使った深い読み』～「やまなし」(小6)の実践を通して～

京極 剛史（中野区立谷戸小学校）

③ ワークショップ（選択制）

WS①『体験版 問題作り学習』 小山 久仁子・松木 正子（樺の会）

ことばの学びを深める「問題作り学習」は、どんなことに留意し、どのように進めればよいのか。模擬授業形式で「問題作り学習」に体験的に取り組み、そのポイントをつかんでいきます。

WS②『ことば遊びの世界』 若林 富男（樺の会）

自らことばと向き合い、豊かなことばを紡ぐようになるのには、ことばの世界を楽しむ経験を積むことが大切です。明日から使える、ことばの世界が広がることば遊びを体験しましょう。

WS③『ICTを活用したことばの学び』 村上 博之（関東学院小学校）

一人一台端末を活用した国語の授業が増えつつある中、ICT機器をどんな場面でどのように活用することが効果的なのか。その可能性や留意点について、具体的に学んでいきましょう。

④ ゲスト 杉山 亮氏（児童文学作家・おもちゃ作家・ストーリーテラー）



『なぜぼくらは子どもに本を読んでほしいのか？』

すぎやまあきら。1954年東京生。山梨県の八ヶ岳のふもとの町・小淵沢に在住。児童書作家。主な著書に「名探偵ミルキー」シリーズ(偕成社)、「青空晴之助」シリーズ、「児童書作家の思いつき」(仮説社)、「子どものことを子どもにきく」「子どもをおいて旅にでた」(ちくま文庫)など。また、ストーリーテラーとして全国の図書館・小学校で、ものがたりライブをおこなっている。

⑤ まとめの話

黒田 英津子（お茶の水女子大学附属小学校）

5 費用 大会参加費は3,000円、学生参加費は1,000円です(資料代、運営費等)。税込2,420円の新刊書籍(下記参照)とのセットとなっているお得な一般5,000円、学生3,000円のチケットもございます。会費は当日会場でお支払いください。事前支払いもできますが、不参加でも返金は致しかねます。

6 申込方法 7月31日(木)までに「こくちーず」でお申し込みください。

<https://kokc.jp/e/6f218ab7fad220e52d1700b48a7281d7/>

※詳しくは事務局へお問い合わせください。月例会時にもご案内します。

※ 研究発表等 分科会実践報告(8/2午前 下・上学年各若干名)・ワークショップをご希望の方は5月16日(金)までにテーマや内容(学年・教材)を明記して、お申し出ください。原則として受付順に決定します。大会事務局より依頼することもあります。…お陰さまで、今大会の発表等担当者は、全て決定いたしました。

発表要項はA4用紙縦書きで4枚以内にまとめ、7月19日(土)までに、問合せ先に電子データでお送りください。当日資料がある方は、当日ご持参ください。

(部数等は、後日お知らせします。)

7 その他

①当日受付もいたしますが、参加者数により資料をお渡しできないことがあります。

②昼食は各自ご用意ください。弁当の事前申込み販売も受け付けております。

③大会終了後、会場近隣で「交流の集い」を行います。ぜひご参加ください。

④会場で本会員有志執筆の図書を特別割引価格でお頒ちいたします。

《新刊書籍のご案内》

2025年8月刊行

国語科『問題作り学習』の創造 ー自ら問い、自ら考えるー

日本国語教師の会「櫻の会」編著 定価 2,420円(税込)

日本国語教師の会を立ち上げた故・石田佐久馬先生が1986年刊行『国語科問題作り学習のすすめ』『国語科問題作り学習の実践』(明治図書)で提唱された問題作り学習。子どもの学びを変える問題作り学習とはどのような学習で、どんな魅力があるのか、その現代的価値を解説。明日の国語授業づくりに生きる具体的な実践事例も満載の一冊。

8 問合せ先 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学附属小学校 森 壽彦

TEL:03-5978-5875 FAX:03-5978-5872 E-mail:info@keyakikokugo.com

【大会役員】

大会委員長	狩野 裕之 (中野区立塔山小学校長)
大会事務局長	関谷 久美子 (調布市立柏野小学校)
大会事務局	飯塚 健太 (さいたま市立与野八幡小学校)
	大村 幸子 (お茶の水女子大学附属小学校)
	片山 守道 (お茶の水女子大学附属小学校)
	下脇 陽子 (お茶の水女子大学附属小学校)
	廣瀬 修也 (東京学芸大学附属小金井小学校)
	村越 慎哉 (横須賀市立公郷小学校)
	森 壽彦 (お茶の水女子大学附属小学校)
	横内 智子 (元お茶の水女子大学附属小学校)
	吉岡 京子 (新宿区立市谷小学校)
	吉田 美紀子 (さいたま市立七里小学校)
	若林 富男 (元江戸川学園取手小学校長)

大会参加申込
こくちーず

日本国語教師の会
櫻の会ホームページ

